三ノ子 谷 = **Æ** 產 ス n 事 Ť 教 示 下 サ v タ

ŀ

ቮ

ŀ

ヲ

タ

,

四 國

九

和

(ノ場所二ヶ所)

ŀ

籪

續スル 7 " " ラいはざくらノ 五ヶ所 信濃教育會下伊那郡部會編纂 ŀ ナ 產 y 此 地 比大鹿村 - シ ・テ目 (其東北 知 'n 限 ラ = ŀ 赤石登 ナ 得 ッ ヌ 山 ゙゚゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゚゚ 「案內」(一九二三年七月二十五日發行)二八頁 ヶ デア /州、大 、伊勢、信濃(小生旣知 v は ざくら

ŀ レテヰ 思 jν n ِ ئار ( 即チ此地(大鹿村)デ採集ダ ` 腊葉寫眞 アル Æ タい 番號 ケハ少クトモ小生ヨリーケ年早ク爲サレテ居タノデアラウ ノミ デ和名ヲ省略シテアル(こいはざくらニハ番號及 Ľ, 和名 ŀ 思 フ モ 記 サ

有無及ビ該草ニ就テ ノノ收録 無 オ

小泉秀雄氏著

『日本南アルプス

寒地植物誌』

(一九二四年三月十七日發行)ニハ此大鹿村ニ

v

はざくら

產

ス

n

遠望シテ通ッタカラ復タ其處ヲ通レバドノ山ト云フコトかライハ判ルデアラウ境方面ニ在ル何トカ云フ山ニハ澤山生ジテ居ルト聞イタコトガアルガ殘念ナコトニハ私ハ今其山名ヲ逸シテ覺エテ居ナイ 年前ノ文政八年刊行)ニハ『イハザクラ山中ニ生ズサクラサウニ似タリ』ト出テ居ル、 ルト見エテ居ル、いはざくらノ名ハ多分徳川末薬時代ニ尾州名古屋ノ同好學者連ガ付ケタモノデ水谷豐文著『物品識名拾遺』(昭和二年ヨリ 説』ニハ勢州菰野湯ノ山大石ノ邊ニ多シト記シ菰野ニテハ方言ヲさくらさうト呼ブコトガ書イテアル又其他ノ幽谷岩壁ノ産デ城州ノ叡山ニモア 【牧野日フ】いはざくらガ伊勢ノ菰野山 Ξ 産スルコトハ 舊クカラ濃尾ノ草木學者ニハ知ラレテ居ッタモノト見エル、 4ハ今其山名ヲ逸シテ覺エテ居ナイガ汽車ノ牕カラ其山ヲ||今ハ故人トナッタ伊勢四日市ノ川崎光次耶君カラ同國西 『日本植 百二

訂正シ最後ノ (106) (109)(110)ト改ム 〇口繪みやまむらさきノ學名 第四號表紙 (81)(82)(85)(89)(92)(94)(96)(93)(99)(102)(104)(105)(106) みれざくらナリシヲ誤ツタノデ近キ將來ニ於テ之レヲ まめざくら ト取り換ヘルツモリデアル ○(59) 頁、四行 トナリ他ノ頁モ亦同ジ割合デ變ハルノデアル Nakai's critisisum 左ヨリ六行 穭豆ノ上ニ第四卷第一號表紙、 結氷 SEKINE DAN ヲ (110) ト改メテ止ム故ニ DON Eritrichum NAKAI'S criticisum ヲ入ル 〇日繪べに一 ●同第二號 Eritrichum (98) (100) (102) (103) (106) (108) (109) (110) 〇舊ノ (81) 頁、改正ノ (85) 頁、 iversity Eritrichium(35) 頁、九行一覽左側ノ文三行 Eritrichium 〇頁數 (81) ヲ (85) トナリ (90) ハ (94) トナリ Hakone-Yadake? ニ 續イタ ヲ順次ニ Catraria < 明治 九年 (85)(86)左カラ七行 Cetraria 明治 (89) (93) (96) (98) (100) (102) (103) (106) (108) 七年 ト訂正スル 祝詞と弔詞 ●同第三號口繪まめざくらトセル寫眞○(23) 頁、圖下ノ 結氷 ハ 氷華 (85) (89) (Illust.) ニ改メ以下順ヲ追テ之ニ從ヒテ其數ヲ 東ノ山面 ハ (92)ヲ除ク (100)祝辭と弔辭 〇 トナリ Matsunoi,西ノ山面 歐文表紙、 (104)同